

ケロウナ日本語学校 講師紹介



2026年度



1年生、3年生担当
由佳先生 (Yuka Hakamata)

2021年度から日本語学校講師として教えています。日本在住時は保育士として勤務していました。

好きな言葉 “Never Give Up!”

先生からのメッセージ

日本語の表現の美しさや伝統に触れ、豊かな交流が生まれるように配慮しつつ、子供たちが楽しんで学び、自信につながるようお手伝いしていきたいと思っています。



2年生、準備クラス担当
明美先生 (Akemi Boily)

2021年度からケロウナ日本語学校準備クラス/小学生講師として教えています。日本在住時は、幼稚園教諭免許を保持し託児所で勤務していました。

好きな言葉 “毎日コツコツ”

先生からのメッセージ

準備クラス:歌や手遊び、折り紙やゲームなどを通して日本語、日本文化の素晴らしさを楽しく学んでいけたらと思います。

2年生:日本語、日本文化、四季折々の素晴らしさに興味を持ち、活気のある楽しい授業にできるように工夫していきたいです。



4・5・6年生、準備クラス担当
あゆみ先生 (Ayumi Kanzaki)

小学生の頃から続けたバスケットボールチームで一人ひとりが楽しく全力を出せる環境づくりの大切さを実感した経験や、現在のパーソナルトレーナーとしてのコミュニケーション能力を生かしながら、言葉の力を信じ、安心して学び、楽しめる授業を目指しています。

好きな言葉 “継続は力なり”

先生からのメッセージ

小さな努力の積み重ねが大きな力になることを信じ、生徒の学びを全力でサポートします!



準備クラス担当
万里先生 (Mari Habuki)

2016年からKJLSのおうたとおはなしの会を精力的に運営し、2018年からはケロウナ日本語学校・準備クラス講師を担当し、たくさんの子どもたちに絵本や歌を用いて日本語を学ぶ楽しさを伝えています。

好きな言葉 “成せばなる”

先生からのメッセージ

楽しく日本語を学べるように日本の文化や伝統の紹介を兼ねて季節柄の童謡や手遊び歌なども一緒に取り入れていきたいと思っています。



中学生コース担当
きく先生 (Kiku Carter)

日本では公立中学校の教員、小学校の教員として勤務していました。カナダでも日本語の家庭教師をしたり、小学校でランチスーパーバイザーとしてボランティアをしています。

好きな言葉 “夢にときめけ!明日にきらめけ!”

先生からのメッセージ

日本語の語彙力を増やすために自分で調べたことを自分の言葉で伝え合う時間をたくさん作りたと思っています。みんなで会話を楽しみましょう。



準備クラス臨時講師
由季子先生 (Yukiko Smiley)

これまでアートや制作活動を通して、子どもたちの「自分らしさ」を大切にしていることをしてきました。表現することの楽しさや、自分の言葉で伝える喜びを感じられる時間を大切にしています。

好きな言葉 “足るを知る”

先生からのメッセージ

間違いを恐れず、安心してチャレンジできる環境の中で、日本語を通して自信や表現する力を育てていきたいです。一人ひとりのペースを大切に、楽しく学べる時間を一緒に作っていきます。



アドバイザー
希美子先生 (Kimiko Wilson)

ケロウナ日本語学校開校時より、小学生の講師として活動し、日本語学校のカリキュラムを構築してきました。現在は講師としては英語話者対象のJapanese Language Lessonsに専念しますが、小学生コース全学年を担当した今までの経験を生かし、引き続きアドバイザーとして本校の講師やプログラム構成など全体を見守っていきます。

好きな言葉 “楽しんだ者勝ち”

先生からのメッセージ

お子さまの語学学習をサポートすることは、ご家庭にとって本当に大変なことだと思います。学習の中で子どもたちから「楽しい!」という声が聞けると嬉しいですね。そうなんです。「楽しい」は継続の鍵なんです。ケロウナ日本語学校では、子どもたちが自発的に日本語で伝えたい、聞きたいと思える「楽しい!」が増える授業づくりを心がけています。カナダでの日本語学習を応援しています。

ケロウナ日本語学校代表から挨拶

日本語学校の教室は、Kelowna Buddhist Templeを使わせていただいています。日本では昔、寺子屋としてお寺で読み書きを学んだものです。ケロウナ日本語学校がお寺でできていることに感謝しています。私たちケロウナ日本語学校は子どもたちがより学びやすい環境をご提供できるように努めます。そして、子どもたちと講師が日本語で交わる笑顔の日本語学校を目指します。

吉澤明子